

開局 28 周年記念「健康の友」冊子の発行に当たり

平成 2 年、南鳥旗町にて薬局を開いて（当時佐々本ガス風呂店店舗）今年の 7 月で 28 年を迎えることが出来ました。こうして今日まで薬局を継続できたのも地域の皆様のご協力のお蔭だと思っています。

過去に 5 周年記念小冊子、10 周年記念 CD、15 周年記念 DVD 他、この間、周年記念に合わせて粗品を提供させていただきました。記憶にある方もおありかもしれませんが。日頃の感謝の気持ちを込め開局 28 周年記念冊子（生活習慣病に係る情報）とメモ用紙を準備しました。

どうかお暇な時に冊子をご覧になられて下さい。何かお役に立つかもしれません。特に日頃からお薬を服用されている方や日常生活で食事や運動等に注意を払われ、健康管理に気をつけられている方、気にされている方には何らかの参考になるものと確信しています。

平成 2 年、当時を振り返りますと薬局業務も大きく変化してきました。昔で言う、地域の薬局はほとんど皆無となりました。戸畑地区でも多くの薬局が閉局しました。当時薬種商と言って一定の資格で薬が販売出来ていたくすり屋がありましたがそう言った薬店もほとんど閉局しました。数えてみただけでも 15 軒以上の薬局は無くなりました。30 年前とは大違いです。

同時にドラッグストアが増えました。冷凍食品を始めお菓子、雑貨、アイスクリーム、ジュース、米、酒までも取り扱いがあり、スーパーのように商品が配置されています。こういった店では、医薬品はあくまでもメインではなく雑貨や冷凍食品等を購入した“ついでに”お薬も買って頂こう、というのがコンセプトにあります。所謂“ついで買い”の店です。

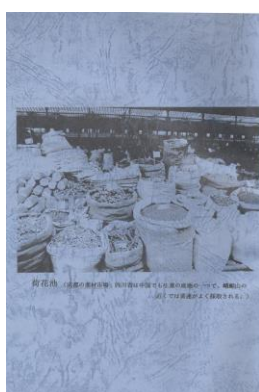
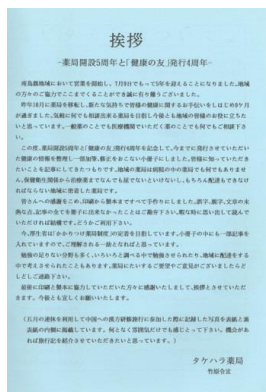
お薬の需要は必要な時に、例えば夏バテで、歯が痛み始めた、鼻水が、熱が、咳が、喉の痛みが、下痢・腹痛、二日酔いが、と言った具合に意外と日常生活では稀なことです。何かの時に、薬局で間に合わせを！と言ったような感じでしょうか。いつもかつも必要とする薬は案外少ないものです。もちろん、日頃からの健康管理で利用する保険薬、ビタミン剤や栄養補給剤、滋養強壮薬、漢方、健康食品等がございます。でもこういったものは必ずしも無くても生死には関係ありません。無くてもそれなりに過ごせるものです。あれば助かる、調子がいい、そういう分野の保健薬と言えます。

昔で言う薬局は皆無となり、今は医療機関の近くにある保険薬局、別名調剤薬局ばかりとなりました。もちろん病院で取り扱う薬以外にもある程度の市販の医薬品を置いている保険薬局もありますが、多くの薬局は主に処方箋を取り扱う薬局が大半です。なんだか薬局のイメージが大きくかわりました。スーパーのような薬局もあれば、処方箋を受付けて医療機関で取り扱う薬だけを取り扱う薬局に二分化されてきました。昔の薬局はどこにいったのでしょうか？

地域の薬局を利用すれば“自分の健康は自分で守る”と言うセルフメディケーションへのアドバイスや健康管理と必要な治療や受診を促してくれる助言が頂けると確信しています。地域の薬局を大いに活用していただきたいものです。これからも必要な時にご利用、ご相談されて下さい。

開局 28 周年を迎えて

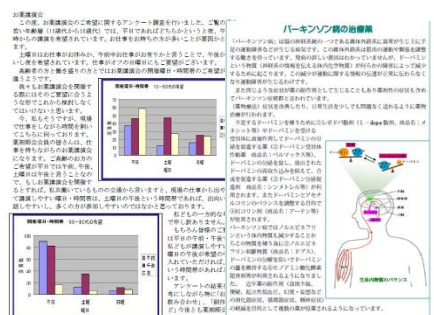
開局 5 周年記念小冊子 (薬局ニュースを整理)



開局 10 周年記念 (薬局ニース 100 号まで掲載、各種資料、写真網羅)



開局 15 周年記念「DVD で各種資料 市内観光名所を収録」



開局 25 周年記念 (感謝の挨拶)

開局 25 周年を迎えて

日頃より当薬局をご利用頂き誠にありがとうございます。当薬局は開局して25年を迎えることになりました。平成2年7月9日にこの町南東部に於て薬局を始めて開局となりました。当初は町民から「くすり」の必要を感じてくれた方々の協力のおかげで、開局から25年が経ちました。町民の協力のおかげで、開局から25年が経ちました。

医療機関から発行される処方せんを受け付ける薬局からスタートしましたが、来店されるお客様の健康で市販の薬も取り扱うようになりました。最初はコンクリート造りの店舗、薬品の並ぶ棚がガラス製で、お薬の取り扱いは大変な作業でした。このように処方せんを受け付ける薬局からスタートして、毎日新たに処方せんを受け付けるようになりました。当薬局の薬品の数は薬の山で一杯となり、整理が必要になりました。

その後、当薬局は100メートルほど離れた現在の場所に移転し、新たに店舗として併設する形でオープンしました。すでにここで21年、開局から4年と合わせて合計25年となります。 共立病院院外処方せん発行からその後、少し離れた現出町の波多野病院より院外処方せんの発行が波多野を営業に行われました。院外処方せんの発行が波多野を営業に行われました。院外処方せんの発行が波多野を営業に行われました。

開局された全ての患者さんやお薬を満足させることには大変な苦労があります。出来るだけ安心して薬局を利用していたさ満足していただけるよう従業員一同頑張っています。必ずしもそうではない場合もありますが、この